

令和4年第3回北海道議会 一般質問 開催状況
(経済部経済企画局経済企画課)

開催年月日 令和4年9月28日
質問者 日本共産党 宮川 潤 議員
答弁者 知事、経済部長

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>五 物価高騰と道民生活について (一) 物価高騰による影響について (宮川議員)</p> <p>7月に「北海道経済対策推進本部」が新設され、経済対策を展開するとしています。食料品や燃料の高騰が著しく、コロナ禍による収入減や年金給付の減額もあり、その影響は、非常に深刻ですが、知事はどう認識しているのか伺います。</p> <p>(二) 国に金融緩和策、円安政策を改めることを求めることについて (宮川議員)</p> <p>食料品やエネルギーなど、輸入に依存するものの異常な物価高は、円安による影響が大きく、地域経済と道民生活を守るために、国に金融緩和、円安政策を改めることを求めるべきですが、どのように行動するのか伺います。</p>	<p>(経済部長)</p> <p>物価高騰の影響についてであります。本年4月以降、道内におきましても、消費者物価指数が急速に上昇し、道民の皆様の生活に多大な影響を及ぼしているとともに、道が企業経営者を対象に実施している調査では、原油・原材料価格の高騰が、経営に影響していると回答した企業が9割を超えて推移しているなど、本道経済は厳しい状況が続いていると認識しております。</p> <p>長期にわたる感染症の影響に加えまして、国際情勢の変化により、エネルギー、原材料等の価格や供給動向は見通せず、円安基調と相まって、道民の皆様のご生活や事業者の方々を取り巻く経営環境は今後さらに厳しくなることを懸念しております。</p> <p>(知事)</p> <p>物価高騰等への対応についてであります。先行きが見通せない現下の状況を踏まえ、道では、足下対策のさらなる強化や本道経済が成長するために必要な取組として、厳しい経営環境にある中小企業の方々への支援や暮らしの安心に向けた生活への支援などを国に要請しているほか、道としても、緊急経済対策を取りまとめ、関連する事業の効果的・効率的な執行に努めているところであります。</p> <p>今後とも、国の動向を注視し、実効ある対策を求めるとともに、市町村や関係機関の方々とも連携しながら、道民の皆様のご暮らしの安心と本道経済の活性化に向け着実に取り組んでまいります。</p>